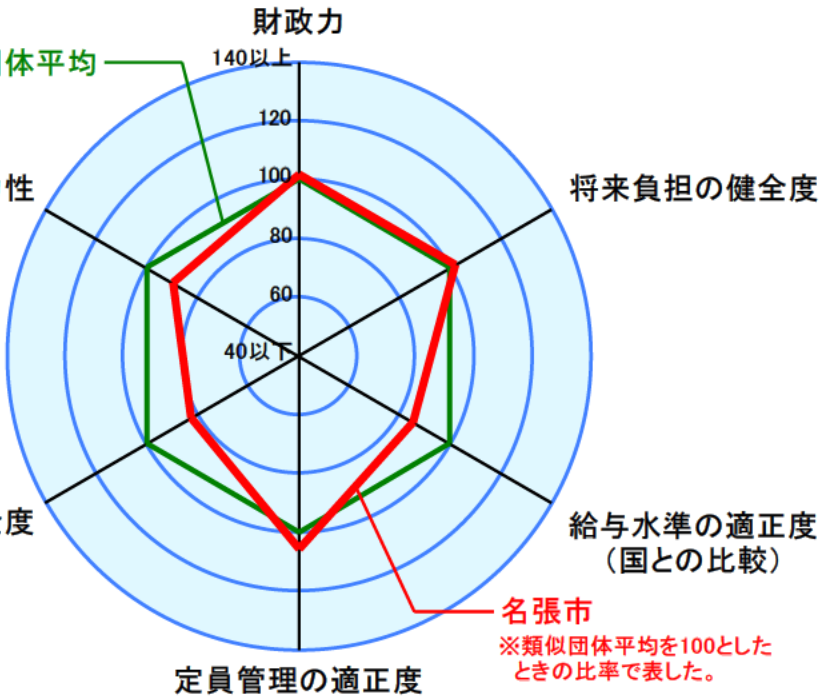
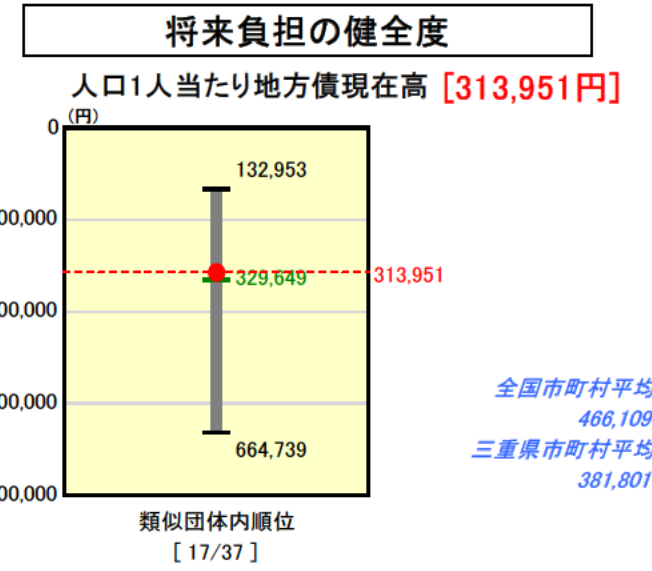
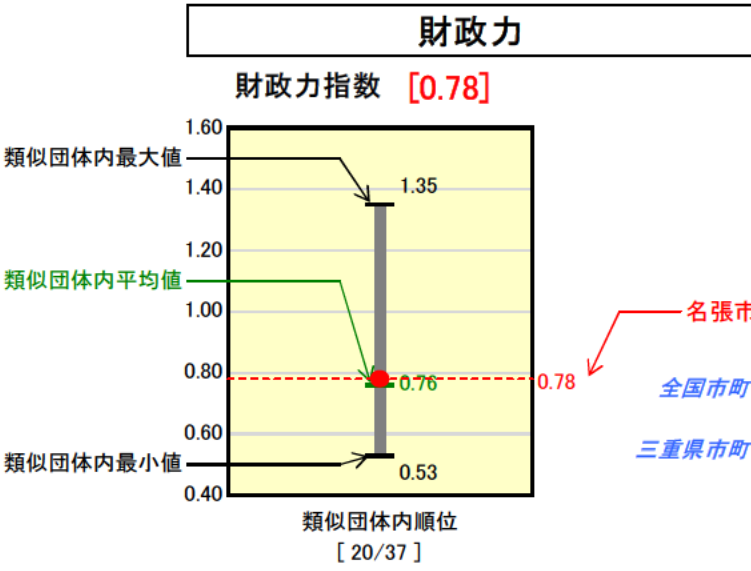


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

三重県 名張市

人口	83,987人(H17.3.31現在)
面積	129.76 km ²
歳入総額	22,132,592千円
歳出総額	21,514,848千円
実質収支	444,828千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数...類似団体を上回る0.78となっているが、数年横ばいとなっている。引続き、税の徴収強化や未利用地の有効利用等による歳入確保に努めるとともに、職員数の削減や投資的経費抑制などの歳出の見直しにより財政の健全化を図っています。

経常収支比率...財政健全化緊急対策や市政一新プログラムの取組みを進めていますが、三位一体の改革に伴う地方交付税等の縮減により、経常収支比率は前年度比2.2ポイント上昇しました。総合計画に掲げている19年度決算の経常収支比率90%未満という目標に向け、人件費や公債費の抑制、内部管理経費の見直し、市税等の収納率の向上などに努めています。

起債制限比率...15年度に低利率への起債の借換えをし、公債費の平準化を行いました。また、投資事業の抑制を行うことにより、市債の借入れの抑制も行っています。これにより、単年度の起債制限比率は、14年度15.0% 15年度15.0%でしたが、16年度12.6%と下降しています。

人口1人当たり地方債現在高...投資事業の抑制に合わせ、平成16年度より地方債現在高を減らすために、起債発行額を当年度公債費元金償還額以内に抑えることを行っています。これにより、毎年着実に地方債残高を減少させていきます。

ラスパイレス指数...ラスパイレス指数を採用者内訳で見ると、大学卒98.8%、短大卒101.5%、高校卒103%となっており、高校卒の数字が高くなっています。これは、勤務年数35年以上の高校卒採用者の平均給与が、国の平均給与を上回っているため、ラスパイレス指数を押し上げている状態です。今後は、下降していく状態にあり、100%を下回る見込みです。しかし、18年度からのラスパイレス指数は、地域手当等を含めるなど算出の仕方が変更になるため、今後とも注意が必要です。

人口1,000人当たり職員数...類似団体と比べ低くなっていますが、名張市の財政状況を踏まえ、職員数をさらに削減していきます。なお、削減内容については、定員適正化計画(平成17年度策定予定・5年間計画)に基づき、民間活動の導入や新しい公・協働の推進を図ることにより、職員数を削減をしていく予定です。

